

「生物多様性のための 30by30 アライアンス」に 参加しました

本市は、環境省、経済団体、自然保護団体等を発起人とする「生物多様性のための30by30アライアンス」に参加しましたのでお知らせします。岡山県内の自治体では初めての参加です。

1 参加の経緯

本市が平成 28 年度に策定した「岡山市生物多様性地域戦略」では、「すべてのいのちにやさしく心ゆたかなまち岡山」の実現に向け「重要な生態系の保全」を重点プロジェクトの一つとして掲げています。

このプロジェクトにおいて、令和 4 年度に市内の重要生態系を視覚化させた「岡山市の重要生態系リスト」を策定、同リストを活用し、各生態系における生き物の生息・生育状況を順次モニタリングしています。

これらの実績から、30by30 に貢献する保全地域の確保に向けての見通しが整ってきたことから、本アライアンスに参加することとしました(令和 6 年 1 月 10 日に参加登録完了)。

また、次期「岡山市生物多様性地域戦略」の策定方針について、今年 2 月に岡山市自然環境保全審議会に諮問予定であり、本アライアンスへの参加により、令和 6 年度から本格化する策定作業に向けた機運の醸成にもつなげます。



2 30by30(サーティ・バイ・サーティ)

30by30とは、2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標であり、2022年12月に開催された「生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)」で採択された世界目標です。



30by30 ロゴマーク

3 生物多様性のための 30by30 アライアンス

- ① 発足日 令和 4 年 4 月 8 日
- ② 発起人 環境省を含めた産民官 17 団体(事務局:環境省)
- ③ 参加者 企業、自治体、NPO 法人等の 637 団体(令和 6 年 1 月 5 日時点)
- ④ 趣旨ほか
 - ・ 30by30 の達成に向けた取り組みをオールジャパンで進めるための企業・自治体・団体等による有志連合
 - ・ アライアンス参加者は、30by30 の達成に向けた直接的な保全地域の確保または保全活動の支援に取り組み、その内容を発信する

4 30by30 に向けての本市の取り組み

- ① 情報提供と意見交換
今年度から、市内で生物多様性の保全活動を行う団体や土地所有者に対して、30by30 に関する情報提供や、今後の保全に向けての意見交換を始めています。
- ② モニタリング
引き続き、生き物のモニタリングを継続し、市内の生態系の現状把握に努めるとともに、得られたデータを保全地域の確保に活かします。
- ③ 次期「生物多様性地域戦略」の策定
令和 6 年度に市民を対象としたワークショップの開催を予定しており、30by30 への貢献につながる新しい施策を検討し、同戦略に取り込みます。



5 備考

環境省 30by30 サイト

<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/>

【問い合わせ先】

岡山市 環境保全課 横山・大月 直通086-803-1284 内線3992・3994